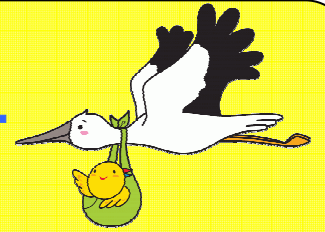


ひょうご

子ども未来通信7月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

第4回兵庫県こども環境フォーラムを開催

6月16日(土)兵庫県公館において、「第4回兵庫県こども環境フォーラム」が200名を超える参加者のもとで、開催されました。

今回は「安全な食を未来のこどもたちに」というテーマで、事前に親子農業体験プログラムに参加した小学生15人が、2グループに分かれて、農業体験をして感じたことや体験をしながら思いついた新しい農業システムについて発表しました。

また、農業体験でお世話になった「くすのき農園」の伊藤代表のお話の後、東日本大震災で被災された東北の農業者のこれからや棚田文化と景観保全の取組について講演がありました。このほかにも、食育や環境保全をテーマにした寸劇など、多彩なプログラムが催されました。

こうしたプログラムを通じて、家庭や地域で、農業や食の大切さ、さらには環境を保全していくことの大切さを改めて見つめ直すきっかけとなることが期待されます。



こどもたちの農業体験の発表



棚田の文化と美しい景観を守る

(問)環境政策課 078-362-9895

児童虐待相談2,272件 過去最多の前年度とほぼ同数

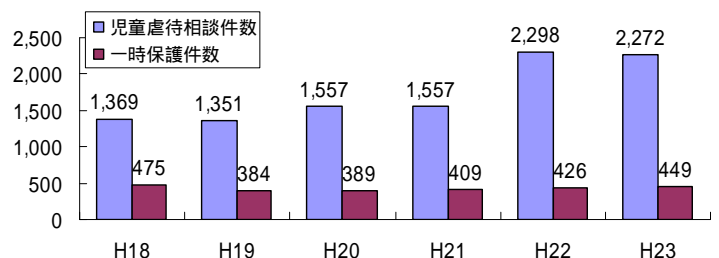
平成23年度に県内のこども家庭センターで受け付けた虐待相談件数は2,272件で、過去最高であった前年度(2,298件)とほぼ同じとなっています。

一方、市町の相談窓口が受け付けた相談件数は約8%増加し、市町が児童相談体制を整備し、軽易な虐待相談への対応が一定程度進んだものと考えられます。

県では本年4月から、こども家庭センターに市町・県連携アドバイザーを配置し、市町との連携を一層強化するとともに、児童心理司を増員し、虐待した親や家族に対するきめ細かなアセスメント(診断・評価)を実施するなど児童虐待防止対策の強化に取り組んでいます。

なお、児童虐待の通告や相談は、24時間電話で受け付けています。

県内こども家庭センターにおける児童虐待相談件数・一時保護件数の推移



<児童虐待防止24時間ホットライン>

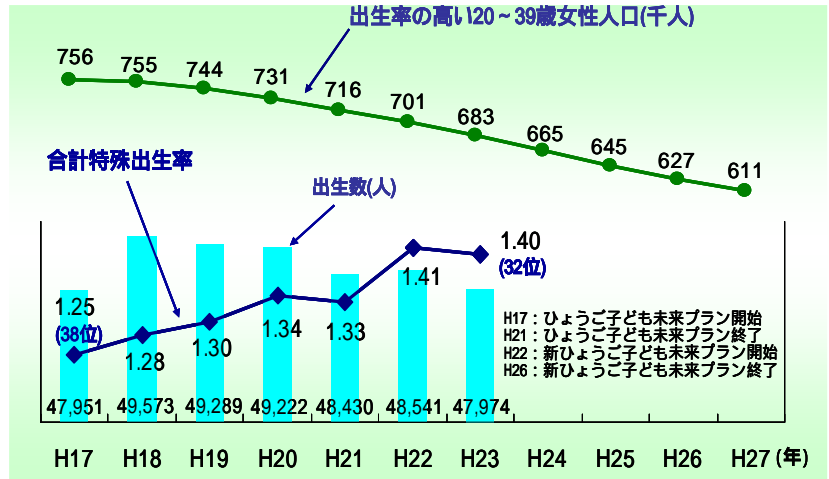
中央こども家庭センター	078-921-9119
西宮こども家庭センター	0798-74-9119
川西こども家庭センター	072-759-7799
姫路こども家庭センター	079-294-9119
豊岡こども家庭センター	0796-22-9119
神戸市こども家庭センター (夜間休日相談)	078-382-2525 078-382-1900

H23年の県合計特殊出生率1.40



厚生労働省の発表によると、本県の平成23年の合計特殊出生率は、1.40（全国1.39）となり、前年から0.01ポイント低下しましたが、全国順位は36位から32位へ上昇しました。

また、第1子を産んだときの母親の平均年齢（全国）は、30.1歳となり、初めて30歳を超え晩産化が進んでいます。



進む晩婚化・未婚化

本県の平均初婚年齢は、夫30.4歳、妻28.9歳で夫は0.1歳、妻は0.2歳上昇しています（全国は夫30.7歳、妻29.0歳）。

また、政府が5日に閣議決定した「子ども・子育て白書」によると、2010年時点で、50歳までに一度も結婚したことの無い「生涯未婚率」は男性20.14%、女性10.61%と過去最高となっています。

（問）少子対策課 078-362-4186

第18回キルドレン・グリーンカップサッカー大会を開催

県内の児童福祉施設で暮らす小学生がスポーツを通して交流を図る「第18回キルドレン・グリーンカップサッカー大会」が6月9日、三木市の三木山森林公園で行われ、加古川市の播磨同仁学院が2連覇。8月に神戸市内で開かれる近畿大会へ、県代表として出場します。

大会は13の施設が参加。子どもたちは気持ちのこもった熱いプレーを随所に披露。施設職員や応援に駆けつけた人たちからも大きな歓声があがり、大いに盛り上がりを見せました。



（問）児童課
078-341-7711

出会いサポートセンターからのお知らせ

ひょうご出会いサポートセンターでは、出会いイベントの紹介や個別お見合いの機会の提供など、出会い・結婚支援事業を展開しています。

これらの事業において、平成24年5月末時点で、374組の成婚カップルが誕生しています。

特に、平成22年12月に県内10ヶ所に地域出会いサポートセンターを設置しスタートした「ひょうご縁結びプロジェクト」（個別お見合い機会の提供）は1年半で、会員同士の成婚カップルが50組を突破し、続々と成婚カップルが誕生しています。

ひょうご出会いサポートセンターでは、下記の会員を募集しています。

会員登録をして、素敵なお相手を見つけてみませんか！



あいサポ会員（個人、パーティ参加）

<登録無料>

あいサポ応援団（企業等）が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

はばタン会員（お見合い）

<年度登録料3000円>

会員同士の合意が得られた場合、「お見合い」の機会を提供します。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

会員のお申し込みは、最寄りのセンターへお問い合わせのうえ、お越しくください。

手作り絵本講座

～夏休みにこどもの館で絵本をつくろう～

子どもたちは絵を描くのが大好き！
思い出、空想のお話を夏休みに親子で作りませんか？

日時:7月27日(金)・8月3日(金)

8月10日(金)

各回とも 10:30～14:30

場所:兵庫県立こどもの館 研修室

対象:概ね4歳～小学生までの親子20組

絵本づくりに興味のある子育て関係者
や一般の方10名

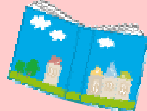
講師:星野由香氏(ほるぷ絵本館代表)

応募方法:こどもの館ホームページ・FAX・
郵便等

締め切り:7月23日(月)必着、先着順

問い合わせ:TEL 079-267-1153

(県立こどもの館)



受講生募集！！

まちの寺子屋師範塾 姫路獨協大学

発達障害入門～子どもの「育ち」を支える遊び～

子どもの「育ちの力」と支援者の「育ての力」
を育みあうかわりについて考え、体験したい
と思います。脳性まひや自閉症などの子ども
たちの遊びサポーターを目指す方の入門講座
です。

日時:10月4日(木)・10月11日(木)

10月18日(木)・10月25日(木)

各回とも10:00～11:30と12:30～
14:00の2回講座(全8回)

講師:島崎 保教授

「子どもを活かす人間関係」など

受講料:無料

募集人数:20名(先着順)

募集期間:7月2日(月)～

申込み・問い合わせ

姫路獨協大学 地域連携課

TEL 079-223-6593

FAX 079-223-6519

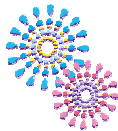
桜山公園まつり

～夏の桜山公園はイベント盛りだくさん～

桜山公園内の県立こどもの館・姫路科学
館・星の子館・自然観察の森で楽しい催しが
いっぱい！自然にふれ、人にふれ、科学の楽
しさを感じて工作や実験などを楽しもう！！

日時:7月21日(土)・22日(日)

9:30～16:00



内容(県立こどもの館)

・大人も子どもも真剣勝負！カード&ボ
ードゲーム大会

・館(やかた)スペシャルロケット！

・おはなしクイズ探偵団

・かみしばい

・絵本のかえっこバザール

・モニュメントウォークラリー

問い合わせ

TEL 079-267-1153

(県立こどもの館)



など

第5回「家族の日」写真コンクール作品募集

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進
める「家族の日」運動の一環として、「家族の
日」写真コンクールの作品を募集しています。

家族で写っている写真であれば、どんな作品
でも応募できます。兵庫県知事賞ほか入賞者
には、多彩な副賞を用意します。

対象:県内にお住まいか通勤・通学してい
る方なら、おひとり何点でも応募できま
す。

応募方法:カラーまたは白黒写真でプリン
トしたものに、必要事項を記入した
所定の応募票を裏に貼付し、郵送し
てください。作品サイズは、2Lま
たはキャビネ判

詳細は[家族の日写真コンクール](#)で[検索](#)

締切:10月1日必着

第4回「家族の日」
写真コンクール
兵庫県知事賞受賞
作品

『一緒に潜ろう
1、2の3』



県立こどもの館円形劇場のイベント情報！

多世代ふれあい交流サロン

フラダンス、和太鼓、紙芝居、コーラス、マジックがあります。ご家族やお友達と楽しいひとときを！

日時:7月8日(日) 13:00~15:30
申込:不要 参加費:無料



おばけのやかた



こわーいおばけ・かわいいおばけ
いろいろなおばけが出てくるよ・・・！

日時:7月14日(土)・15日(日)
13:30~15:30(受付は15:00まで)
問い合わせ:TEL 079-267-1153

熱中症を防ぐために

熱中症の発生は
7~8月がピーク！

節電に取り組みながらも、熱中症にならないようにしましょう！

熱中症とは？

高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響とが重なることにより、熱中症の発生が高まります。

屋外で活動しているときだけでなく、室内で特に何もしていなくても熱中症を発症し、救急搬送されたり、死亡する事例が報告されています。

熱中症の予防法

熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

水分・塩分補給

こまめな水分・塩分の補給をしましょう。

熱中症になりにくい室内環境

扇風機やエアコンを使った温度調整(エアコンの温度を高めにし、扇風機と併用することで節電効果も期待できます)

室温が上がりにくい環境の確保(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など)

こまめな室温確認

体調に合わせた対策

こまめな体温測定 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

外出時の注意

日傘や帽子の着用 日陰の利用、こまめな休憩

天気の良い日は昼下がりの外出はできるだけ控える



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部

(健康福祉部こども局少子対策課)
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

